

## 環境影響評価審査会 電源開発高砂発電所部会 (第1回) 会議録

- 1 日時：平成26年9月5日(金) 11時00分～12時00分
- 2 場所：兵庫県庁2号館11階A会議室
- 3 議題：電源開発株式会社高砂火力発電所新1・2号機設備更新計画に係る計画段階環境配慮書の審査について
- 4 出席委員：近藤委員(部会長)、菅原委員、住友委員、中野委員、服部委員
- 5 兵庫県：環境影響評価室長、審査情報班長他班員2名  
自然環境課、水大気課、温暖化対策課、環境整備課、エネルギー対策課
- 6 配付資料
  - 資料1 環境影響評価法の手続の流れ(電源開発株式会社高砂火力発電所)
  - 資料2 電源開発株式会社高砂火力発電所新1・2号機設備更新計画に係る計画段階環境配慮書についての審査会及び関係市の意見
  - 資料3 電源開発株式会社高砂火力発電所新1・2号機設備更新計画に係る計画段階環境配慮書の審査について(答申案)

### 7 議事概要

(事務局が資料1、参考資料1、及び参考資料2により、議題の内容について説明。  
その後、事務局が、資料2、3により、答申案の内容について説明。)

(部会長)

書き方として、「何かを配慮するとともに、その効果を考慮したうえで環境影響評価を実施する」という書き方がけっこう見受けられるんですが、例えばですね、(2)イのところだと、「配慮すること」で止まっているが、これもやはり、「環境影響評価を実施すること」と書かないといけないのか。これはこういう文章でいいのか。

それから、例えば(5)のア、「先に環境影響評価を実施し、可能な限り低減するよう配慮する」という、こういった風に順番が入れ替わっている。

何か意図があってこうしているのか。あるいは、どうなのか、文章的に気になる。

(事務局)

文章表現だけであり、特に意図はない。

(部会長)

そうすると、統一した書き方をしていた方がたぶんいいように思う。

「以後の図書に記入すること」という文章もあるが、それも、敢えて書いているところとあんまり書いていないところがあるが、それも何か意図があるのかな、と読んで思ってしまう。

(事務局)

図書については、今後、事業者が事業計画を検討していくので、その検討過程について特に明確に書いてほしい、としている。

(部会長)

明確に書いてくださいというメッセージか。

(事務局)

はい。

二酸化炭素、温室効果ガスについては、事業者の意図はともかく、県として、方法書に特に二酸化炭素総排出量等の記入を求めるということで、強調して書いている。

(部会長)

では、文章表現については、統一する方向で考えていただけるか。文章的にはもう一度見直すということ。

(事務局)

トーンを合わせて修正する。

(部会長)

先ほど見せていただいたが、着工がけっこう遅い。着工が平成30年。今から4、5年後。1号機、2号機となると、また更に遅い。10年かけて順次やっていく。

そういった場合に、環境条件が変わる、技術的なものも変わってくる。

そうすると、その途中段階で、もう一度何か見直しをお願いすることはできないか。

作られたが、その時点でもう一度その見直しをお願いするようなことは言えないか。考えてくださいよ、というようなことは難しいか。この時点で決まってしまったことで、ずっと先まで行ってしまふ。

そういう話は、こういうところでは、全般的事項に書くとかいうのは難しいのか。

せつかく配慮書というのが初めて出てきたので。まあ短期の事業だったらいいと思うが。

(事務局)

アセス手続き終了後、事後調査でこの案件が挙がってくると思うが、恐らく、事業計画の見直しに踏み込むことは困難かもしれない。しかし、電源開発は1号機、2号機という形でそれぞれ計画があり、まだ未定だが時期的に関電入札条件に合っているのは1号機のみで、2号機はそれに応じないような考えもあるようだ。

2号機について事業計画をどうするかは、例えば(7)温室効果ガスのところで、IGCCの導入というようなことも踏まえているので、そこで計画の柔軟化を求めることはできるが、計画の決定後になるとそこに物申すのは難しい。表現としては、(7)イのところ、今言われたことを盛り込むというような対応は可能だと思う。

(部会長)

方法書以降、1号機だけになることはないの？

(事務局)

それはないと思われる。

(委員)

資料3のP3、(7)イについて。

イの終わりから3行目、「二酸化炭素総排出量が現状より増加する場合、発電技術以外の具体的な削減対策も検討し」とあるが、そのところで、前の総会における事業者の回答で、「海外で削減する等の対策を考える。」と言っていたが、姫路市の意見からしても、兵庫県内で行う事業なので、県内で削減してほしいということを書いて

いると思う。

だから海外で削減するというよりも、県内で削減してほしいという望みなので、できるだけ、総排出量をオンサイトで低減できる対策を考えてほしいと思う。

CCS などがあげられているのは、そこで総排出量を低減してほしいという望みだと思う。

国全体で、火力発電で電力需要を支えざるを得ないという状況であるとか、できるだけ原単位を少なくすることによって総排出量もできるだけ少なくしようという方向性はわかるが。

ただし、あまりそれを強制すると、なかなか技術開発が追いつかないこともあるので、「できるだけ総排出量をオンサイトで低減できる、発電技術以外の具体的な削減対策も検討し」とした方がいいのではないかと。県の環境基本計画等の方向性もあるし、温暖化防止など県の色々な計画もあり、県としての二酸化炭素総排出量削減目標もお持ちなので、できるだけ総排出量をオンサイトで低減できるように可能な限り考えてほしい、というのは強調した方がいいのではないかと。

(事務局)

ご意見のとおり、県も、石炭火力には、見える形で、現地で何かやってほしいという希望を常に言っている。そういう意味では、どういう形でオンサイトでできるのかという部分はあるが、いわゆる海外とかではなくて、せめて近隣で何らかの対応ができるという部分でのオンサイトという表現を含めたいと思う。

(委員)

言い過ぎない程度で。でない、不可能なことを言っても仕方がないわけだから。

ただ、県内で、非常に具体的な温室効果ガス削減のための地道な対策をやっても、ここで帳消しにされる可能性がある。だから、県内の総排出量をできるだけ削減していただく方向性は考えてほしい。

(部会長)

オンサイトという言葉を入れるのは難しいか。そこら辺はまた検討いただいたらと思う。

(事務局)

将来的には、方法書、準備書のところで、「目に見える形」ということで表現にはしていきたい、と我々は考えている。

(部会長)

同じところの文章で気になるのが、「二酸化炭素総排出量が現状より増加する場合」こういう文章は必要なのか。増えなかったら何もしなくてよい、というイメージではないか。

(委員)

しかし、他の準備書などで、それを数値として表現する場合には、これだけ増加している、その増加分に対してこの技術によって何%削減します、という、そうせざるを得ない。そうすると、数値として表現しようとする、差額分に関してこの対策で何%、何割とかいうことをはっきり書くことになる。

(部会長)

それはそうだが、でも、この言葉って必要か。何となく違和感を感じるが。

(事務局)

ここは間違いなく増加するので、ここを敢えて強調しなくてもいいかもしれない。検討する。

(部会長)

あと、例えば、(1) エ、PM2.5 の環境影響評価をなさいよと、こういうことを言おうとしているのか。そういう意図か？

(事務局)

ここを記載した背景としては、東播磨地域は PM2.5 の濃度が県内でも高い傾向があり、注意喚起を 3 回もしている。このため、事業をするに当たっては、一次発生、二次発生についての知見を収集し、予測評価が困難な場合、せめて現状調査までは求めたいということでこういう表現をしている。

(部会長)

国で何か動きは。PM2.5 に関して、NO<sub>x</sub> の総量規制と同様に、簡易手法での予測を試みているという噂を聞いたことがあるが、何か情報を持っているか。

(事務局)

こちらでは聞いていない。また情報収集する。

(部会長)

もしそういうのが出てくれば。どこまで精度があるかわからないが。

(委員)

細かいことだが、「丁寧に説明するよう」とあるが、「十分に」とかではなく「丁寧に」とは、どういう意図か。

(事務局)

事業者が丁寧に説明していないというわけではないが、アセスの図書をわかりやすく書け、といったところで、専門用語が絶対出てくるのでどうしようもないところもあると思うので、今後、法律の手続きに基づき、住民説明会などの機会があるので、そういう時に、わかりやすいように説明をしてほしいという形で、ここに意見を書かせてもらった。

(部会長)

答申書の文言として「丁寧」という言葉が適切かどうかという話だと思うが。ひょっとしたら「十分に」などの方が公の文書としては良いのではという気がする。

(部会長)

いくつかご意見が出たので、この後は、ご意見を基に、事務局で修正案を作成して対応してほしい。

また、今回の参考資料 1 については、また事務局から総会で質問された委員に対応してほしい。

それと、本日欠席の委員についても、今日の審査を踏まえて説明してほしい。

あとは、事務局と各委員で文言等調整いただき、私の方で最終確認後、服部会長へ部会報告してとりまとめという流れになると思っている。